

健康状態について

現在の健康状態	
病歴 (常用薬)	
フードの種類 (量・回数)	

これまでの各種予防状況

犬		(年)	(年)	(年)	(年)
	狂犬病予防接種 接種日および 注射済票番号	No. 月 日	No. 月 日	No. 月 日	No. 月 日
	混合ワクチンの 種類と接種日	種類 (月 日)	種類 (月 日)	種類 (月 日)	種類 (月 日)
	フィラリア 検査結果	陰性・陽性	陰性・陽性	陰性・陽性	陰性・陽性
	フィラリア予防	済・未	済・未	済・未	済・未
猫	猫エイズ検査日と 結果	月 日 陰性・陽性	月 日 陰性・陽性	月 日 陰性・陽性	月 日 陰性・陽性
	猫白血病検査日 と結果	月 日 陰性・陽性	月 日 陰性・陽性	月 日 陰性・陽性	月 日 陰性・陽性
	混合ワクチンの 種類と接種日	種類 (月 日)	種類 (月 日)	種類 (月 日)	種類 (月 日)

緊急災害時
同行避難手帳

動物の写真を貼りましょう

動物の個体情報および連絡先

動物の種類	犬・猫・その他 ()	動物の品種	
色		呼び名	
性別	オス・メス	生年月日	年 月 日
大きさ(体重)	大・中・小 (kg)	不妊・去勢手術	済・未
犬鑑札番号		飼い方	室内・屋外
マイクロチップ	有・無	マイクロチップ番号	
性格・特徴			
飼い主さんの情報	名前		
	住所		
	電話番号		
かかりつけの動物病院	動物病院名		
	電話番号		
地元の保健所 (保健所)		電話番号	

公益社団法人 福島県獣医師会

<http://www.fva.or.jp>

平常時及び災害時における飼い主の役割

(抜粋 災害時におけるペットの救護対策ガイドライン：環境省)

(1) 同行避難

過去の災害において、ペットが飼い主と離れ離れになってしまう事例が多数発生したが、このような動物を保護することは多大な労力と時間を要するだけでなく、その間にペットが負傷したり衰弱・死亡するおそれもある。また、不妊去勢処置がなされていない場合、繁殖により増加することで、住民の安全や公衆衛生上の環境が悪化することも懸念される。このような事態を防ぐために、災害時の同行避難を推進することは、動物愛護の観点のみならず、放浪動物による人への危害防止や生活環境保全の観点からも、必要な措置である。

(2) 災害避難時における飼育管理

災害が起こった時に飼い主はペットと同行避難することが基本であるため、平常時からそれに備えるべき対策についての意識をもち、ペットの安全と健康を守るとともに、他の避難者への迷惑にならないように努めなければならない。様々な人が共同生活を送る避難所においてペットを飼育する場合は、動物が苦手な人、アレルギーを持っている人等への特別な配慮が求められる。避難所におけるペットの存在が、人々にとってストレスやトラブルの原因となるかどうかは、飼い主自身の意識と、平常時からの備えに左右される。また、通常的环境とは大きく異なる避難生活はペットにとっても大きなストレスとなる可能性があるが、ペットの避難に必要な用具等を準備しておくことや、普段からのしつけや健康管理をしておくことで、そのストレスを軽減させることも可能である。

飼い主が行うべき対策の例

平常時

住まいの防災対策

ペットのしつけと健康管理

ペットが迷子にならないための対策（マイクロチップ等による所有者証明）

ペット用の避難用具や備蓄品の確保

避難所や避難ルートの確認等の準備

災害時

人とペットの安全確保

ペットとの同行避難

避難所・仮設住宅におけるペットの飼育マナーの遵守と健康管理

避難袋のチェックリスト

緊急災害時に備えて、動物と同行避難をする際に

必要な物を日頃から準備しておきましょう！

＜あると良いもの～基本型～＞

☐ フード 7 日分（缶詰も含める、特別食を与えている場合はそれ以上）

☐ リード（猫、小動物用のハーネス） ☐ 水

☐ フードと水を入れる器

☐ 猫用トイレの砂、トレイ ☐ 救急セット

☐ ペットシート ☐ フン処理袋

☐ ウェットティッシュ ☐ ゴミ袋

☐ おもちゃ ☐ タオル ☐ キャリー、ケージ

☐ その動物が普段使っている臭いのついた物

☐ 動物の健康情報を記録している物

（動物を第三者に預ける際に必要になります）

☐ 動物の写真（飼い主さんと一緒に写っている写真も用意しましょう）

- ・ いざという時の為に、身元確認が出来るものを身につけておきましょう。
例）鑑札・狂犬病予防注射済票・マイクロチップ・迷子札
- ・ 獣医師に処方されている薬や処方食も忘れずに持ちましょう
- ・ 救急セットの中身(例)
〔 カットバン、伸縮性のある包帯、テープ、ガーゼ、コットン、ピンセット、
はさみ、爪きり、ウェットティッシュ、消毒薬（刺激の少ないもの）、等 〕
- ・ 避難袋の中の物は定期的に入れ替えをして、確認をしておきましょう。
- ・ 猫を入れる洗濯ネットがあると、いざという時に安心です。